

平成15年度中央大学の決算について

平成15年度中央大学の決算について概要をお知らせいたします。詳細は学生部事務室、専門職大学院事務部窓口備え付けの平成15年度決算報告書および説明書をご覧ください。

資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表などの決算財務諸表は、大学の資金事情、経営状況および資産内容をあらわしたものです。言いかえれば、教育・研究諸活動を財政面から示す会計情報です。これらの財務諸表のうち資金収支計算および消費収支計算のもつ役割については、本誌「平成16年度中央大学収支予算について」で説明しましたので参照してください。また、貸借対照表は、期末における大学の運営に必要な資産の保有状況および負債、基本金の状況をあらわしています。

1. 資金収支状況

(1) 資金収支状況

第1表のように、平成15年度決算における当年度の資金収支差額は、予算より6億9,800万円好転し、3億2,000万円の収入超過となりました。その過程において、本年度もまた、前年度に引き続き、将来の大規模な施設の取替更新等に備えることを目的として、特定資産の充実を図るため、予算を上回った収入等の予決算差異を財源として、次年度に必要な繰越支払資金を確保しつつ、施設等拡充引当特定資産に一定の範囲内で増額して繰入れることとし、予算を27億円上回る繰入れを行うことができました。

予算対比で資金収支を概観すると、収入では、寄付金収入及び借入金等収入が減少しましたが、学生生徒等納付金収入、資産運用収入、前受金収入等をはじめほとんどの科目で増加したため、当年度収入合計は予算を11億5,600万円上回りました。

一方、支出では、教育研究経費支出の執行率が87.9%にとどまりましたが、これは光熱水費の実績減など極力経費の節減に努めた結果で、予算に計上した事業計画はほぼ順調に執行されました。資産運用支出が予算を大幅に上回っているのは、上述の特定資産への繰入れ増等によるものです。なお、施設関係支出及び借入金等返済支出が満額執行となっているのは、予算不足を予備費を充当して措置したためです。

以上の結果、当年度収支差額は、上述のとおり、予算とは一転して収入超過となり、次年度へ繰越支払資金も、予算より17億600万円増の17億2,300万円となりました。

関連して、学生数の推移を第2表に、学部入学志願者数（一般入試・センター利用入試）及び入学手続者数を第3表に、教育・研究に関する目的別の主な支出項目と決算額を第4表に、教職員数の推移を第5表に、資産図書蔵書状況を第6表に示しますので参考にしてください。

(2) 消費収支状況

本年度の消費収入は、収入控除科目である基本金組入額が増加したものの、帰属収入がそれを上回って増加したため、予算対比で9億1,600万円の増加となりました。

消費支出は、人件費や教育研究経費等が減少したため、予算を15億7,300万円下回りました。

この結果、当年度消費収支差額は、予算より24億8,900万円改善し、支出超過の見込みから一転して21億200万円の収入超過となりました。しかし、本年度決算では好転したものの、翌年度繰越消費支出超過額はなお207億6,200万円もあり、本学の収支均衡への道は今なお厳しい状況にあります。

なお、基本金組入額の内訳は、第7表のとおりです。

(3)貸借対照表

前年度末に比べ、資産の部では、建物、構築物及び教育研究用機器備品等が減少したものの、図書、施設等拡充引当特定資産及び第3号基本金引当資産等の増により固定資産が増加し、また、支払資金、前払金及び短期貸付金の増により流動資産も増加しました。

一方、負債・基本金・消費収支差額の部では、長期借入金等全ての科目の減により固定負債が減少し、また、短期借入金及び預り金が減少したものの、前受金及び未払金の増により流動負債が増加しました。また、市ヶ谷校舎の改修及び借入金、学校債の返済等により第1号基本金が増加しました。

なお、資産から負債を差引いた正味財産は資産の増加により1,162億2,700万円となり、前年度比で43億6,500万円増加しました。

なお、借入金の償還状況は第8表のとおりになっています。

(4)財政状況の総括と中期展望

平成15年度決算の結果を、前年度決算時に財政改善の目標として掲げた5項目について、平成10年度及び平成14年度との比較で検証すると、①消費収支の均衡、特に長期財政計画を可能ならしめる消費支出比率（消費支出÷帰属収入）の確保では、平成10年度の92.7%から平成14年度は、収入面で附属高校等からの繰入金が増大という特別な要因があったために84.2%に下がったものの、平成15年度は88.5%と平成11年度から平成13年度までの水準に戻っています。②適正な前受金保有率の確保は、平成10年度の144.9%から平成14年度は150.4%、平成15年度は147.8%と安定して推移しています。また、③将来の大規模取替更新に備えるためのライフサイクル資金の留保など各種引当特定資産の積増しでは、平成10年度の233億円から平成14年度は281億円、平成15年度は325億円と、6年間で92億円増加し、④各種奨学基金の充実・拡大は、基金残高で比較すると平成10年度の86億円から平成14年度は108億円、平成15年度は112億円と、6年間で26億円の増となっています。そして、⑤産官学共同研究開発など外部資金の導入は、平成10年度の3億5,200万円から平成14年度は6億5,700万円、平成15年度は9億1,400万円と、6年間で5億6,200万円の増加となっています。

一方、収支構造の適正化を進め、消費収支の均衡を目指す総合企画委員会が示した財政改善目標値との対比で、平成15年度決算数値を概観すると、①人件費比率50.0%の目標に対し、平成15年度の実績は52.1%、②人件費依存率70.0%の目標に対し、平成15年度の実績は71.9%、③経営状況を見る消費支出比率80.0%の目標に対し、平成15年度の実績は88.5%、④収入と支出のバランスを見る消費収支比率95.0%の目標に対し、平成15年度の実績は94.1%であり、消費支出比率を除いては目標を達成もしくはそれに近い水準になりつつあります。

また、消費支出決算においては、前年度の支出超過から一転して21億円の収入超過となり、本学が目指す消費収支の均衡も2年ぶりに果たされました。

しかし、年々改善されつつあるとはいえ、本学の財政状況を同規模他大学との比較でみると、収支ともになお一層の改善努力が必要です。

本学は、「世界に存在感のある大学を目指す」という理念のもと「新しい大学づくりに向けて」これまでもさまざまな取組みを行ってきました。平成15年度に執行した法科大学院の開設準備も、その一環です。今後も、行政大学院（公共政策研究科）の設立、電子社会システム研究科やビジネス・スクールの設立検討、全学的な知的財産管理体制の整備、知の基盤教育充実に向けた新分野への展開とこれらを具現化する新たな都心展開構想等々、さまざまな大学改革の目標・課題があります。

理事会は、そうした状況を踏まえ、先般、総合企画委員会から提出された最終答申を受けて、

今後、理事会が行うべき事業内容等を多様な見地から再検討し、的確な財政見通しの下に各種事業の推進を図る予定です。

第1表

平成15年度中央大学会計決算概要表

【資金収支計算書】

(単位 百万円)

支 出				収 入			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	20,439	19,953	486	学生生徒等納付金収入	26,979	27,435	△ 456
教職員等人件費支出	19,311	18,749	562	手数料収入	1,884	1,941	△ 57
退職金支出	1,128	1,204	△ 76	寄付金収入	1,150	930	220
教育研究費支出	10,528	9,254	1,274	補助金収入	3,700	3,770	△ 70
管理経費支出	1,138	1,135	3	資産運用収入	884	1,328	△ 444
借入金等利息支出	155	143	12	事業収入	564	670	△ 106
借入金等返済支出	1,037	1,037	0	雑収入	929	981	△ 52
施設関係支出	217	217	0	他の会計繰入収入	396	422	△ 26
設備関係支出	1,229	1,054	175	借入金等収入	200	0	200
資産運用支出	1,938	4,533	△ 2,595	前受金収入	10,462	11,654	△ 1,192
他の会計繰入支出	186	212	△ 26	その他の収入	1,436	1,706	△ 270
その他の支出	1,409	1,386	23				
予備費	141	—	141				
資金支出調整勘定	△ 384	△ 433	49	資金収入調整勘定	△10,929	△12,026	1,097
当年度支出合計	38,033	38,491	△ 458	当年度収入合計	37,655	38,811	△ 1,156
次年度繰越支払資金	15,517	17,223	△ 1,706	前年度繰越支払資金	15,895	16,903	△ 1,008
計	53,550	55,714	△ 2,164	計	53,550	55,714	△ 2,164
当年度収支差額	△ 378	320	△ 698				

[注記] 予備費使用額内訳	借入金等返済支出	借入金返済支出	2
	施設関係支出	建物支出	144
		構築物支出	10
		建設仮勘定支出	3
予備費使用額合計			159

【消費収支計算書】

(単位 百万円)

支 出				収 入			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
消費支出の部合計	35,016	33,443	1,573	帰属収入	36,675	37,808	△ 1,133
				基本金組入額	△ 2,046	△ 2,263	217
当年度収支差額	▲ 387	2,102	△ 2,489	消費収入の部合計	34,629	35,545	△ 916
計	34,629	35,545	△ 916	計	34,629	35,545	△ 916

*中央大学附属高等学校会計との基本金振替(欄外表示)を含む

【貸借対照表】

(単位 百万円)

資 産 の 部				負債・基本金・消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減	科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 資 産	127,031	123,813	3,218	固 定 負 債	15,335	16,579	△ 1,244
流 動 資 産	18,254	18,123	131	流 動 負 債	13,723	13,495	228
				基 本 金	136,989	134,726	2,263
				累積収支差額	▲ 20,762	▲ 22,864	2,102
計	145,285	141,936	3,349	計	145,285	141,936	3,349

第2表

学 生 数 の 推 移

(単位 人)

			平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
学 部	在学学生数	(a)	30,129	29,573	28,533	27,812	27,050
			(4,445)	(3,171)	(1,988)	(1,118)	(411)
	収容定員	(b)	27,750	26,652	25,346	23,982	22,560
			(5,960)	(4,620)	(3,130)	(1,640)	(150)
	充 足 率	(a/b)	1.09	1.11	1.13	1.16	1.20
			(0.75)	(0.69)	(0.64)	(0.68)	(2.74)
大学院	在学学生数	(c)	1,636	1,833	1,912	1,896	1,944
	収容定員	(d)	1,307	1,354	1,458	1,535	1,577
	充 足 率	(c/d)	1.25	1.35	1.31	1.24	1.23
専門職大学院 (国際会計)	在学学生数	(e)	—	—	—	117	236
	収容定員	(f)	—	—	—	100	200
	充 足 率	(e/f)	—	—	—	1.17	1.18

(注1) 各年度5月1日現在の学生数(国際会計は秋季入学を含む)

(注2) 在学学生数には修学延長生を含む

(注3) 学部の下段()内は二部で内数を示す

第3表

学部入学志願者数(一般入試・センター利用入試)及び入学手続者数

(単位 人)

		法	経済	商	理工	文	総合 政策	合計	予算数	増減
志願者	15年度	11,336	8,500	7,429	12,651	8,863	2,209	50,988	50,850	138
	16年度	12,192	8,777	7,325	11,121	8,459	2,259	50,133	50,120	13
手続者	15年度	1,445	1,093	1,357	900	1,135	299	6,229	5,922	307
	16年度	1,422	993	1,213	993	1,042	285	5,948	5,922	26

(注) 志願者数は入金者数

第4表

教育・研究に関する目的別の主な支出項目と決算額

(単位 千円)

支 出 項 目	決 算 額	支 出 項 目	決 算 額
教育関係費(学生)	1,401,231	研究発表助成	71,001
学部学生図書費	5,000	その他研究関係	67,415
オリエンテーション等	12,217	教員研究図書資料複写補助	3,128
体育シーズンコース	8,527	学会出張旅費	47,129
客員等教員の招聘	9,416	学会補助費	1,550
学部教育補助	30,052	各種研究会補助	991
ゼミ連等補助	15,493	教員研究室運営	2,883
学生報告書・名簿作成補助	2,327	学術研究奨励金	3,099
理工学部実験実習費	389,255	その他	8,635
文系学部実習費	122,630	研究所関係費	276,522
理工学部バス見学	2,252	図書館関係費	730,909
教室・自習室の整備	36,684	国際交流関係費	316,554
大学院新設等	611,237	(留学生関係奨学金を含む)	
大学院研究年報	14,901	情報処理関係費	1,221,009
大学院論文発行	563	学部情報処理教育	198,130
理工学部大学院充実費	24,128	研究情報処理	32,714
院生研究資料複写補助	1,014	情報処理支援	990,165
院生学会発表補助	11,624	課外教育関係費	394,454
院生課外授業補助	2,088	法職講座運営費	183,743
教育実習等教職経費	12,368	クレセント・アカデミー	44,592
文学部各種資格課程	382	公認会計士講座補助	40,000
体育授業関係費	27,501	学生部主催セミナー等	6,974
その他	61,572	大学祭	12,152
教育関係費(教員)	40,547	新入生歓迎文化祭	937
教員室備付図書	1,179	連続講演会	1,331
学部学生引率旅費	15,479	学長賞	311
大学院生引率旅費	1,181	学友会活動への補助	61,080
教員複写補助	698	その他	43,334
教育懇談会等会議	3,515	就職関係費	65,603
自己点検・評価	6,097	学生福利厚生関係費	1,932,766
その他	12,398	学生の健康管理	51,814
教務事務関係	402,802	奨学制度(留学生奨学金を除く)	1,666,998
入学式・卒業式	27,687	学生厚生施設	185,644
研究費関係	1,081,468	下宿・貸間幹旋等	958
研究用図書費(基礎研究費)	234,416	学生食堂関係	6,263
特殊研究助成費	65,035	精神衛生	181
特別研究期間制度	11,470	その他(事故対策、見舞金他)	20,908
教員在外研究費	49,900	入学試験関係費	393,404
共同研究費	37,619		
科研費・間接経費	5,710		
学内助成(特別図書・機械)	36,815		
私大研究設備装置補助	252,541		
受託研究	387,962		

第5表

教職員数の推移

(単位 人)

職種	身 分	11年度	12年度		13年度		14年度		15年度	
		人 数	人 数	11年度との比較	人 数	11年度との比較	人 数	11年度との比較	人 数	11年度との比較
大学 教員	専 任	613	607	△ 6	610	△ 3	627	14	633	20
	非 常 勤	1,515	1,470	△ 45	1,513	△ 2	1,559	44	1,640	125
	計	2,128	2,077	△ 51	2,123	△ 5	2,186	58	2,273	145
大学 職員	専 任	435	431	△ 4	422	△ 13	419	△ 16	422	△ 13
	嘱託・室員	108	111	3	105	△ 3	106	△ 2	102	△ 6
	計	543	542	△ 1	527	△ 16	525	△ 18	524	△ 19

(注1) 各年度12月31日現在

(注2) 平成11年度から発足した専任研究員(19名)と平成13年度から発足した研究補助員(2名)は除く。

第6表

資産図書蔵書状況

(単位 千円)

部 門	平成13年度		平成14年度		平成15年度	
	冊 数	資産計上額	冊 数	資産計上額	冊 数	資産計上額
図 書 館	1,492,002	8,717,502	1,522,788	9,026,640	1,558,100	9,383,492
比較法研究所	50,106	359,395	52,489	380,487	52,918	390,814
経 済 研 究 所	54,760	230,774	55,388	234,224	55,936	237,690
企 業 研 究 所	45,116	203,327	44,140	203,642	45,218	211,036
人文科学研究所	29,229	158,988	29,505	162,737	30,433	171,397
社会科学研究所	15,876	101,055	16,248	103,099	16,651	105,165
保健体育研究所	2,231	9,141	2,314	9,351	2,374	9,498
政策文化総合研究所	3,597	13,159	767	16,245	895	18,774
計	1,692,917	9,793,341	1,723,639	10,136,425	1,762,525	10,527,866

第7表

基本金組入額内訳

(単位 千円)

種 別	内 容	金 額
第1号基本金	固定資産購入・受贈に伴う組入額	917,924
	借入金償還等に伴う組入額	934,718
	小 計	1,852,642
第3号基本金	長谷川如是閑翁基金	1,044
	給付奨学生奨学基金	100,000
	大学院給付奨学基金	50,000
	貸費奨学基金	79,488
	谷本利千代百年基金	1
	国際交流奨学基金	100,000
	飯塚久子奨学基金	△ 20,100
指定試験奨学基金	100,000	
	小 計	410,433
	合 計	2,263,075

第8表

借入金償還状況

(単位 千円)

借 入 事 由	期首残高	当期借入額	元金返済	利息支払額	期末残高	最終償還年 度
高校等施設充実費						
杉並高校校舎(私学事業団)	732,330	0	81,370	41,286	650,960	平成23年度
〃 (市中銀行)	225,000	0	30,000	6,073	195,000	平成22年度
計	957,330	0	111,370	47,359	845,960	
教職員福利厚生費						
教職員住宅資金(市中銀行・生保)	255,010	0	105,550	9,631	149,460	平成23年度
キャンパス整備計画						
新校舎等建設費(学校債)	3,362,400	0	420,300	60,523	2,942,100	平成22年度
〃 (市中銀行)	1,800,000	0	400,000	25,578	1,400,000	平成19年度
計	5,162,400	0	820,300	86,101	4,342,100	
施設設備充実						
私立学校施設整備資金貸付金 (文部科学省)	32,672	0	0	0	32,672	平成18年度
合 計	6,407,412	0	1,037,220	143,091	5,370,192	